

記者発表資料

平成28年11月14日(月)

教育委員会教育総務課(総務係)

担当:藤村(内線103)

平成28年度気仙沼市教育功績者表彰式について

■気仙沼市の教育、体育、学術及び文化の向上発展に寄与し、その功績顕著な団体又は個人及び篤志者で、他の模範となる方々を表彰します。

■日 時 平成28年11月21日(月)午前11時から

■場 所 サンマリン気仙沼ホテル観洋

■表彰者 個人11名、団体1

No.	氏 名	所 属 等 (推薦団体)
1	山本正美様	前九条小学校長(気仙沼市立学校長会)
2	豊田康裕様	前鹿折小学校長(気仙沼市立学校長会)
3	菅原輝夫様	前松岩小学校長(気仙沼市立学校長会)
4	小松康男様	前気仙沼中学校長(気仙沼市立学校長会)
5	佐藤富夫様	元松岩中学校長(気仙沼市立学校長会)
6	佐藤敏典様	前面瀬中学校長(気仙沼市立学校長会)
7	小山利博様	前気仙沼市社会教育委員(生涯学習課)
8	小山重之様	元唐桑町文化協会会長(気仙沼市文化協会)
9	熊谷茂様	平磯芸能保存会代表(本吉町文化協会)
10	佐藤俊吾様	前気仙沼市スポーツ推進委員(生涯学習課)
11	小野寺憲様	気仙沼市空手道連盟会長(気仙沼市体育協会)
12	気仙沼市空手道連盟様	会長 小野寺憲様(気仙沼市体育協会)

■表彰者実績 2～3ページのとおり

【表彰状況】

年度	個人	団体
平成27年度	7	0
平成26年度	9	0
平成25年度	10	2
平成24年度	11	0
平成23年度	東日本大震災により中止	

平成28年度気仙沼市教育功績者

(敬称略)

No.	氏名 (主要経歴)	功績の概要
1	<p>やまもと まさみ 山本正美 (前 九条小学校校長)</p>	<p>多年にわたり、本市学校教育の指導的立場にあつて、月立小学校校長として、地域の自然、産業、伝統文化を積極的に活用した教育活動の推進に取り組むとともに、九条小学校校長として東日本大震災後の心のケアと将来の復興に担い手となれるよう確かな学力を身につけさせることを大きな柱に取り組んだ。 特に学校花壇を中心とした学校の環境、緑化教育の推進に寄与した。</p>
2	<p>とよだ やすひろ 豊田康裕 (前 鹿折小学校校長)</p>	<p>多年にわたり、本市学校教育の指導的立場にあつて、特に理科教育の推進に取り組んだ。 また、旧白山小学校校長として、鹿折小学校との学校統合に尽力するとともに、引き続き鹿折小学校校長として、統合後の円滑な学校運営に尽力したほか、県校長会、市立学校長会、本吉地方及び本市教育研究会の要職を歴任し、本地域の教育振興に寄与した。</p>
3	<p>すがわら てるお 菅原輝夫 (前 松岩小学校校長)</p>	<p>多年にわたり、本市学校教育の指導的立場にあつて、特に、国語力の向上に取り組んだほか、新城小学校校長として、旧落合小学校との統合にあたり、PTA・地域と連携し、受け入れ体制の整備に尽力した。 また、市立学校長会がまとめた東日本大震災記録集「震災から前進するために」について、編集委員としてその編集に尽力した。</p>
4	<p>こまつ やすお 小松康男 (前 気仙沼中学校校長)</p>	<p>多年にわたり、本市学校教育の指導的立場にあつて、特に、唐桑中学校校長として、E S D教育に取り組み、エネルギー教育の継続と発展に寄与した。 また、気仙沼中学校校長として、「確かな学力」の向上と積極的な生徒指導の推進に寄与したほか、学校市活動（生徒会活動）の活発化に尽力した。</p>
5	<p>さとう とみお 佐藤富夫 (元 松岩中学校校長)</p>	<p>多年にわたり、本市学校教育の指導的立場にあつて、特に、松岩中学校校長として、礼儀を重んじ、柔軟で人間性豊かな人づくりを目指した教育活動の推進に寄与した。 また、本吉地区校長会及び市立学校長会の副会長として、本地域の教育振興に寄与した。</p>
6	<p>さとう としのり 佐藤敏典 (前 面瀬中学校校長)</p>	<p>多年にわたり、本市学校教育の指導的立場にあつて、特に、面瀬中学校校長として、2学年の「立志式」を企画・実践し、志教育の推進に寄与した。 また、本市教育研究会会長や気仙沼・本吉地区中学校体育連盟会長の要職を歴任し、本地域の教育振興に寄与した。</p>

No.	氏 名 (主要経歴)	功 績 の 概 要
7	<p>おやま としひろ 小 山 利 博 (前 気仙沼市社会教育委員)</p>	<p>旧唐桑町において、公民館運営審議会委員、社会教育委員として、長年にわたり社会教育の振興に貢献した。 また、平成 18 年 4 月に気仙沼市社会教育委員に就任以来、議長職務代理者として、新市の社会教育の推進に寄与した。</p>
8	<p>おやま かずゆき 小 山 重 之 (元 唐桑町文化協会会長)</p>	<p>唐桑町文化協会初代会長として、公民館との文化祭の共催実現や小中学生の文化祭への積極的な参加の推進等、伝統芸能の維持、教育活動に尽力し、地域の文化活動の推進に貢献した功績は大きい。 また、旧唐桑町文化財保護審議会委員として、多年にわたり、文化財の保護に尽力した。</p>
9	<p>くまがい しげる 熊 谷 茂 (平磯芸能保存会代表)</p>	<p>伝統ある郷土芸能を尊重し、平磯芸能保存会設立に尽力するとともに、保存会のリーダーとして組織の円滑な運営に寄与したほか、日中友好親善の一員として中国公演を行うなど、地域の文化活動の進展に貢献した功績は大きい。</p>
10	<p>さとう しゅんご 佐 藤 俊 吾 (前 気仙沼市スポーツ推進委員)</p>	<p>昭和 59 年に体育指導委員に就任以来、体育指導委員活動及びスポーツ推進委員活動に積極的に参画し、指導にあたるなど、多年にわたり本市のスポーツ振興に貢献した功績は大きい。 また本吉町卓球協会副会長を永きにわたり務め、地域の卓球競技力向上と卓球を通じた健康づくりに寄与した。</p>
11	<p>おのでら ひろし 小 野 寺 憲 (気仙沼市空手道連盟会長)</p>	<p>昭和 38 年以来、空手競技の安全安心を確保すべく、「防具付空手」の考案研究そして実践により、世界の空手道主流競技として定着させるとともに、本地域の空手道の普及発展及び多くの優れた人材の育成に貢献した功績は大きい。</p>
12	<p>けせんぬましからてどうれんめい 気仙沼市空手道連盟</p>	<p>昭和 29 年の気仙沼空手同好会結成以来、多年にわたり活動を継続し、特に「防具付空手」の普及によって、空手の安全安心が認められ、全国大会で活躍する選手を数多く輩出するなど、青少年の空手人口の増加に寄与した功績は大きい。</p>